

平成27年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	特殊講義(スポーツイベント実践)(Special Lecture (Sports event practice))		授業コード	E030001
担当教員名	竹田 隆行		科目ナンバリングコード	E20709
配当学年	2	開講期	前期	
必修・選択区分	選択	単位数	2	
履修上の注意または履修条件	実習前のガイダンスに必ず参加してください。			
受講心得	スポーツビジネスの集約がスポーツイベントと言っても過言ではありません。イベントとは何か、何をもって成功とするのか等々、体験を通じて学んでください。学内では体験できないことが学ぶことができます。積極的に取り組んでください。			
教科書				
参考文献及び指定図書				
関連科目	スポーツの経営学、地域とスポーツ、スポーツリテラシーⅥ(スポーツビジネス実践)			

授業の目的	イベントの立ち上げから運営・実習、さらにそのレポート作成を通じて、スポーツビジネスの実践体験学習を行います。
授業の概要	イベントの企画運営を行います。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第1週：ガイダンス 実習の説明をします。	課題・評価
第2週：ガイダンス 実習の説明をします。	課題・評価
第3週：ガイダンス 実習の説明をします。	課題・評価
第4週：イベント実践 大銀ドームでのスポーツイベントに参加します。	課題・評価
第5週：イベント実践 大銀ドームでのスポーツイベントに参加します。	課題・評価
第6週：イベント実践 大銀ドームでのスポーツイベントに参加します。	課題・評価
第7週：イベント実践 大銀ドームでのスポーツイベントに参加します。	課題・評価

第8週：イベント実践 大銀ドームでのスポーツイベントに参加します。		課題・評価
第9週：イベント実践 大銀ドームでのスポーツイベントに参加します。		課題・評価
第10週：イベント実践 大銀ドームでのスポーツイベントに参加します。		課題・評価
第11週：イベント実践 大銀ドームでのスポーツイベントに参加します。		課題・評価
第12週：レポート イベント参加後、レポートを提出してもらいます。		課題・評価
第13週：レポート イベント参加後、レポートを提出してもらいます。		課題・評価
第14週：レポート イベント参加後、レポートを提出してもらいます。		課題・評価
第15週：レポート イベント参加後、レポートを提出してもらいます。		課題・評価
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	
	(3)アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目	カテゴリー II：地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
備考		

○単位を修得するために達成すべき到達目標

【関心・意欲・態度】	これまで経験してきたスポーツ観にとらわれずに講義にのぞんで欲しい。
【知識・理解】	イベントの仕組みを理解する。
【技能・表現・コミュニケーション】	参加者が楽しめる企画、運営を考える。そして、実践する。
【思考・判断・創造】	常に参加者の視点で物事を考える思考、判断を養って欲しい。

○成績評価基準(合計100点)			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等(テスト)	レポート・作品等(提出物)	発表・その他(無形成果)	

【関心・意欲・態度】 ※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。			20点
【知識・理解】 ※「専門能力(知識の獲得)」を含む。			10点
【技能・表現・コミュニケーション】 ※「専門能力(知識の活用)」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。		30点	30点
【思考・判断・創造】 ※「考え抜く力」を含む。			10点

(「人間力」について)

※以上の観点に、「こころの力」(自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力)と「職業能力」(職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力)を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安

成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等 (提出物)	[Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。
発表・その他 (無形成果)	イベントの企画、活動状況を評価します。